

## 2026年度ゼミ（演習1）要覧

担当者名	榎本珠良
演習テーマ	社会科学・人文科学の諸分野
演習の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会科学・人文科学の諸分野——とりわけ安全保障論、軍備管理軍縮研究、武力紛争論、開発学、人道援助論、アフリカ政治学、ジェンダー研究、国際政治学、国際法、国際関係史、表象文化論、服飾史・ファッション史・色彩学・音楽史をはじめとする領域で、<u>各自が関心を持ったテーマ</u>に関する先行研究への理解を深める</li> <li>・<u>上記に記載されている諸分野以外に関心がある場合も、分野・テーマによっては対応可能</u>。ただし、経済学系・文学系・データサイエンス系に関心がある場合は、それらの専門教員のゼミを選択してほしい</li> </ul> <p>・注1) 本ゼミでは、それぞれの学生が自らテーマやリサーチクエスチョンを見つけ、調査し、発表し、レポートを執筆することができるように指導することに主眼を置きます。そして、次年度の演習2以降において卒業論文に向けた準備を行い、就職活動等と両立させつつ、各自が納得のいく卒業論文を執筆・提出できることを目指します</p> <p>・注2) 担当教員の専門分野について詳しく教えるゼミではありません。担当教員の専門分野にご関心がおありのかたは、「平和・紛争研究」(25年度秋学期開講)、「平和学2」(26年度秋学期開講予定)をご履修ください</p>
テキスト・参考書	明治学院大学教養教育センター『アカデミック・ライティング・ハンドブック』
成績評価の基準	発表(40%)、授業参加度(30%)、期末レポート(30%)
校外実習	実施しない
校外実習を実施する場合、実習地・時期、個人負担額	
選考方法	・説明会に参加されたかたに限ります
小論文 (テーマ、書式・枚数、提出期限・方法)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以下小論文等に基づいて選考します</li> </ul> <p>小論文：演習1のゼミを通じて探求したいと現在考えているテーマの概要と探究したい理由を、合計2000字前後で記述してください。この小論文を、『「演習1」申込書』の「自己紹介」欄に、簡単な自己紹介の後に記載したうえで、ご提出ください。</p>
メールアドレス	tamara□○□k.meijigakuin.ac.jp (□○□を@に置き換え送信する)
説明会・ オフィスアワー	<p>以下の日程で説明会を開催します。場所は8号館2階823教室。事前予約不要。途中参加・途中退出は可能ですが、可能であれば12:45に来て最初から説明を聞いてください。</p> <p>5月12日昼休み(12:45-) 8号館2階823教室 5月19日昼休み(12:45-) 8号館2階823教室</p>

履修済・履修中であることが望ましい授業	とくになし
2027・2028年度に在外研究等で演習を開講しない可能性	なし
認定留学期間中(演習2・3開講学期中)の遠隔指導*	可
備考	

\*「遠隔指導」については、「演習1」選考に関するガイダンス資料を確認のこと。